

2015.12.3

民家園散策とプラネタリウムと懇親会

【日時】平成 27 年 12 月 1 日（火）10:50~19:00

【散策と見学】民家園の散策とプラネタリウムの見学

【メンバー】鍛冶、高田、西山、滝澤、根岸の 5 名

【コース概要】登戸→民家園→昼食→民家園→プラネタリウム→杵形城跡→懇親会

【日記】鍛冶さんからお声がかかり紅葉の民家園とプラネタリムを見学してきた。昨年の 2014 年 5 月 8 日に鍛冶さんに案内していただいた以来の訪問です。

その時は茅葺の屋根に一八（アヤメ科の花）^{いちぼち}が咲いていました。今回は紅葉が真っ赤になっていてとても鮮やかでした。

登戸駅前のバス停からバスに乗り終点の民家園まで行きました。受付の本館建物には干し柿が軒からつりさげられていました。秋の風情を演出されていました。



本館券売所・展示室



柿がつりさげられていました。

原家の民家を見学。川崎の中原に住んでいた原家の住宅。



玄関から上がったところ。天井の照明が立派でした。





陽だまりの縁側（廊下）が気持ちよさそうですね。



オカッテの様子。



ここからは宿場町のゾーン。



鈴木家の住宅で馬宿。馬方と馬が泊まる宿。

この宿は奥州街道の八丁目宿の旅籠。南部駒を白河方面の競り出す馬商人や馬方を泊めた旅籠。格子窓が江戸時代の典型的な建築様式との事。



井岡家。油や。



かまどがありました。



佐地家の門。250石の尾張藩主の武家屋敷入口部分。

左側に小さな部屋があり、門番でもあり、主人を待つ控室であると説明書きがありました。

250石だと現在はどのくらいの年収なのかと話し合いました。



三澤家。薬屋。

伊奈街道の伊奈部宿にあった薬屋。





つちやとは、三澤家の屋号か。



宿場の村から信越の村へ見学。



燃えるような紅葉でした。



白川郷の山下家。お昼にそばを食べました。
もり蕎麦がお陰様でトロロそばになりました。
西山さんと鍛冶さんの陰です。



白川郷の山下家。



屋外にあるベンジョ。



信越の村から関東の村へ。



作田家。九十九里の網元の家。





関東の村から神奈川の村へ。



神奈川県秦野の北村家。





一八が咲いていた茅葺の家か。



月山山麓の雪囲いの家。





蚕影山祠堂



旧船越の舞台。
三重県の志摩半島にある漁村。
歌舞伎芝居などを演じていた舞台。
回り舞台がありました。





